

特別養護老人ホームみちのく荘

3頭鳥

[まるめろ通信/第92号]

発行日/2013年 1月 27日 行/青森社会福祉振興団 み ち の く 荘 みちのく金谷デイ 0175 (23) 1600 0175 (23) 0771 城ヶ沢みちのく荘 0175 (24) 3163 脇野沢いこいの里 0175 (31) 5611

Eメール/ marumelo@michinokuso.or.jp

新春特別企画 川部汎康医師インタビュー

介護の融合で生み出す新しいシス

感しています。

違うことが多いのを毎日痛

す か ?

。今までの仕事との違いはありま

みちのく荘に勤務し約10ヵ



終始、にこやかに取材に応じる川部先生。その笑顔は利用者を安心させます。

ようと思ったきっかけは? スタートします。この事業に挑戦し のクリニック、外来リハビリなどが 今年はみちのく荘で初めて

が、

うのは医者になる時習うことです が、今まではあまりしていなかった います。 病気を診ず、患者を診る」と

起こした背景を重視するようにして

ことは?

むつ下北地域の未来に望む

ですね。だから今は、その人が病気を に高くするかが仕事ということなん 人の生活を考える。生活の質をいか

のが仕事だったけれど、介護はその

じ

人の人間ですから。

います。医療も介護も、受けるのは同

病院ではその人の病気を治療する

のところ医師は私一人の予定です るクリニックや外来リハビリも、 せん。また、呼吸器や血液の病気など できる所はむつ総合病院しかありま 病床も少ないのが現状です を診る専門の先生はおらず、 下北で治療や検査をトータル的に 医療人材も少なく、これから始め 一緒にできる医師がもっと地域 医療資源の充実です。 、市内に

らです。それには、むつ総合病院での経 験が活きると思っています。 で地域の役に立てればいいと思ったか を中心に患者さんを全体的に診ること 急性期医療など病院に任せる所は

川部汎康医師を医療部長に迎えまし 規事業にむけて、2012年4月に

。社会福祉法人の常勤医師として、

法人では、この春スタートする新

現在の心境などについて話を聞きま

医療と介護は融和できる。私が結び でしたが、介護と接して医療と介護両 つける役割ができたらいいと思って と医療畑で介護のことを知りません が進んでいけばいい。また、私はずっ 万の苦労がわかりました。 お互いを知りわかり合うことで、

任せて、むつ下北地域全体の医療連携



りのカルテに真剣な眼差しを向けます 看護師との打ち合わせ中では、利用者ひとりひと

かけ、話に耳を傾ける川部先生



「今日具合どう?」良く通る声で利用者に声を



みちのくクリニック 川部汎康医師のプロフィール

:川部汎康(かわべ ひろやす) 氏名 生年月日 :昭和 18 年 5 月 4 日(現在 69 歳)

出身地 :むつ市大湊新町

血液型 : 〇型

好きなもの:日本酒、ワインが好き 趣味

:登山と海外旅行 休日は友人に誘われて入会した「哲山会(てつざんか

い)」の仲間と共に下北地域の山登りを楽しむ。年1

回県外遠征もする。

また、中学、高校時代の同期生で作った「ハウマッチ の会」では、年1回、「羊が群れて歩くように(ほとん どがひつじ年)」海外旅行をする。昨年はラオスを訪

れた。今年はミャンマー旅行を計画中。

一現在までの生立ち一

7人兄弟の長男として生まれる。

大湊高等学校卒業後、弘前大学医学部へ進学。

医療の道に進んだきっかけは、幼少時に弟妹4人が病死し、父に 「医者になれ」と勧められたからだが、川部先生曰く「星の王子様に なりたくて」、理学・天文学も志したが医学部のみ合格した。

大学時代一番の思い出は、教授に掛け合い自分の誕生日(現在のみ どりの日)を6年間休講にしてもらい大型連休を作ったこと。

大学卒業後、医師として三沢・青森・大舘などの病院でがむしゃらに働く。

昭和 57 年 4 月より、むつ総合病院副院長兼内科部長として 30 年間勤務。

現在は、みちのく荘医療部長を務める傍ら、週1回むつ総合病院の内科外来も担当している。

市民の皆さまへお願い!! 「懐かしの下北」風景写真を募集しています!

十二林に今春オープン予定の「みちのく荘メディカルケアセンター」では、旧むつ市、旧川内町、旧大畑町、旧脇野沢村など、下北地域の昭和20年から40年代の昔の街並みや日常生活等を写した「懐かしの写真パネル展 (仮称)」を企画しています。

市民の皆さまの貴重なお写真をお貸し頂ければと思います。現物写真以外 に、画像データでも受け付けていますので、下記のメールアドレスまでお願い します。

〈問い合わせ先〉 電話/0175(23)1600

担当/事務管理部 鳴海

ールアドレス/ k-narumi@ michinokuso.or.jp

※写真添付の際は分かる範囲内で「撮影場所」 「撮影年月」等を記入ください。



富士山最高峰の剣ヶ峰登頂も果たした川部先生

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売



青森県むつ市大曲二丁目 13-35 電話 (0175) 22-7222 FAX (0175) **22-7081**



脇野沢地区

十二林地区

十二林

- 特別養護老人ホームみちのく荘〈定員60名〉 TEL 0175-23-1600
- みちのく中央デイサービスセンター TEL 0175-23-0711
- グループホームまるめろ〈全個室・定員9名〉 TEL 0175-23-0611
- ケアハウスみちのくグリーンリブ (全個室・定員 20名) TEL 0175-23-0500
- みちのく荘総合ケアセンター(居宅介護支援事業所) TEL 0175-23-7070
- ◆ むつ市地域包括支援センターみちのく TEL 0175-23-7930
- みちのく訪問入浴介護ステーション
- TEL 0175-23-9100 ◆ みちのく訪問介護ステーション
- TEL 0175-23-9100
- みちのく訪問看護ステーション TEL 0175-23-6000

金谷

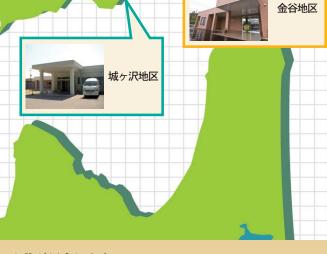
- ◆ みちのく金谷デイサービスセンター TEL 0175-23-0771
- みちのく金谷デイサービスセンターまるめろ TEL 0175-23-0772

城ヶ沢

◆ 高齢者福祉施設城ヶ沢みちのく荘〈短期入所・定員 25 名〉 TEL 0175-24-3163

脇野沢

- ◆ 特別養護老人ホームいこいの里〈全個室・定員30名〉 TEL 0175-31-5611
- いこいの里ショートステイ〈短期入所・定員 10 名〉 TEL 0175-31-5611
- むつ市脇野沢高齢者福祉施設いこいの里(居宅介護支援事業所) TEL 0175-44-2690
- むつ市脇野沢高齢者福祉施設いこいの里デイサービスセンター TEL 0175-44-2690
- ◆ むつ市脇野沢高齢者福祉施設いこいの里在宅介護支援センタ TEL 0175-44-2690



2013年春、十二林地区と金谷地区に新たなみちのく荘が誕生します



られました。

- みちのく荘メディカルケアセンター

 - みちのくクリニック ・内科 ・リハビリテーション科
 - みちのくリハビリテーションセンター ・みちのく外来リハビリテーションセンター ・みちのく訪問リハビリテーションセンター ・みちのくデイケアセンター
 - みちのく十二林ショートステイ
 - みちのく訪問看護ステーション(移転)



■ みちのく荘会谷総合福祉施設 特別養護老人ホーム金谷みちのく荘 みちのく金谷ショートステイ 地域交流ホール (研修センター他)



の方は、これで 台計6名となり ている百歳以上 各施設を利用し 現在、法人の



笑顔で表彰状を掲げる岡本さん(写真中央)

岡本ハツヨさん

の表彰状が が百歳を迎え、内閣総理大臣よりお祝 ノリブ」を利用している、岡本ハツヨさん

十二林の「ケアハウスみちのくグリ 歳おめでとうございます!

本年もよろしくお願い申し上げます 社会福祉法人 青森社会福祉振興団 、地域に役立つ新しいサービス 理事長 建部玲子

方々の安否、買い物難民等の危惧され を創造していきたいと考えています を超えた、 る事柄に枚挙がありません。 「みちのく荘」は、これからも制度の枠 。さらに一人暮らし

しょう。 まく環境は決してバラ色ではないで が上向きになろうとも、高齢者を取り 響を与えます。)財源不足は、必ず私たちの生活に影 れの老後を考えたとき、 健康保険、 すでに少子高齢化社会を迎え、それ 、介護保険、医療、それぞれ 一日本の経済

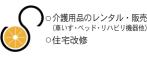
システムを完成させていくつもりです 事を進めています のご利用がより便利になるよう、今、工 トータル的な高齢者の生活向上のため、 特に医療と介護をドッキングさせ 一林に施設を集中させ、市民の皆様

上げます 支援とご協力を賜り、 さて今年は、新規事業として、金谷と また、日頃「みちのく荘」に温かいご 心から御礼申し

やかに新しい年をお迎えのこととお慶 び申し上げます 明けましておめでとうございます 市民の皆様におかれましては、さわ

やさしい街づくりを応援しています。

快適な環境づくりのお手伝い



シルバーサービス

〒 035-0033 むつ市横迎町 2-9-13 TEL 0175-22-9511







